

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		台東区長賞				所管	文化産業観光部 文化振興課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	48	計画事業名	台東区長賞作品などの公開			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (2) 新たな文化の創造と発信					[事業開始]	昭和 5 6 年度	
		[施策] ① 新たな文化の創造[19]					[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	その他	[法令等名]	東京藝術大学美術学部卒業作品展台東区長賞設定に関する覚書					
	事業対象	区民をはじめ広く一般、東京藝術大学大学生・大学院生および卒業生							
	事業目的	若手芸術家の育成支援を行うことにより、区民文化の創造や区民が芸術に触れる機会の提供を図る。							
事業内容	東京藝術大学卒業・修了制作品への台東区長賞(絵画)、台東区長奨励賞(造形)授与を実施する。また、台東区長賞作品などの展示を行う台東アートギャラリー、台東区長奨励賞の展示を行う上野中央通地下歩道内展示ブース、インターネット上にて作品を公開する「ヴァーチャル美術館」の管理・運営を行い、区民が芸術に触れる機会の提供を図る。								
委託の有無	一部委託	委託内容	作品倉庫保管委託 作品展示委託等						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	区長賞・奨励賞・壁画模写作品数 (累計)		172	140	148	156		
		ヴァーチャル美術館公開作品数 (点)		146	135	140	142		
	成果指標	ヴァーチャル美術館年間アクセス件数 (件)		10,000	6,159	8,535	32,038		
	決算額 (単位：千円)				7,323	7,997	7,222		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			2,700	2,499	2,556		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			4,723	5,397	4,623		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			2,600	2,600	2,600		
		総経費			10,023	10,496	9,779		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			22	15	12				
一般財源 (区負担額)			10,001	10,481	9,767				
前年度から改善した事項	台東アートギャラリーと浅草文化観光センターでの展示替え回数を昨年度より増やした。特に台東アートギャラリーはほぼ毎月展示替えを行い、区役所を訪れた方々により多くの作品を鑑賞していただく機会を提供することができた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	若手芸術家の育成支援は、営利目的の民間企業等では行われにくく、区の文化振興のためにも行政が実施することが必要である。また、台東アートギャラリー、上野中央通地下歩道内展示ブースにおける作品展示に対しては好意的な意見が寄せられており、区民等の関心は高い。						
	効率性	3	区の貴重な財産である所蔵作品の適切な管理のため、温湿度管理がなされた倉庫への保管や専門の知識を持った業者への作品輸送・展示委託など、効率的な運営に努めている。						
	手段の適切性	3	区の貴重な財産である所蔵作品の適切な管理のため、作品の保管や輸送・展示などは専門業者に委託しており、また、区長賞授与の実施や作品展示などは、東京藝術大学の協力を得ている。						
目的達成度	4	成果指標であるヴァーチャル美術館年間アクセス件数は目標値8,000件を大きく達成した。これは話題の展覧会に絡めたPRが功を奏したためと考える。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性		
区の芸術文化の振興のため、若手芸術家の育成支援を継続していくことは、同時に区民をはじめ広く一般に対して、芸術に触れる機会を提供することにつながると思われる。そのため、今後も芸術と文化のまち台東区として、若手芸術家の育成支援により、区民文化の創造に努める。							維持		
							拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		